



子育てを応援する情報誌



Vol.68★ほほえみ

(発行) 2022年 / 6月

特集
幼稚園
選び

話題の
座談会

未経験ママ達の質問や戸惑いに
経験ママが耳を傾け、一緒に語る

Q&A



↑ 編集作業合間の風あそび (編集メンバーの皆さん)
立川市子ども未来センターの前庭にて

- *子育てを楽しむ講演会
夫婦で参加
- *我が家の壁は
しあわせギャラリ—
写真の活用術
- *コロナに感染しました
編集委員ママ家族の
リアル体験

手に取って
参考にしてね

ネットに頼らない
身近な情報ばかり
を集めました

2~5P

・Q&A 座談会形式
そろそろ幼稚園入園
準備を始めたい！
ママ達の欲しい情報
ここにあり

6~7P

- ・子育て講演会
パパ、ママ、子どもと
一緒に聞きました
- ・我が家の写真活用術
- ・コロナ感染体験記

8P

・編集後記 他

そろそろ幼稚園入園準備を

始めたい！

ママ達の欲しい情報ここにあり

幼稚園にはそれぞれの特徴があります。一番大切なのは、実際の雰囲気や子どもとの相性を知ることです。コロナ禍で、プレ幼稚園、体験会にも制限ありますが、見学やプレ幼稚園には行ってみましょう。

選ぶにあたり悩みはたくさん。未経験ママ達の質問や戸惑いに、経験を重ねたママたちが耳を傾け、一緒に語り、現状を探ります。

※園によって異なります。いくつかの園の情報をまとめました。



わが子を見守りながらテーマに取り組みます。↑

自己紹介から
スタートしました

出席者

令和4年3月
立川市子ども未来センター グループ活動室

質問ママとその子ども達

鶴岡 黎子 (ほずみ 1才5ヶ月)
天白 優 (ちはる 1才3ヶ月)
福永 麻里江 (そあ 1才8ヶ月)
松田 夕紀 (ゆうすけ 1才9ヶ月)

答える
ママ達

荻島 早苗 松田 夕紀
吉田 律子 松原 玲子
浅見 照美

Q、1

- ▶情報収集はいつごろから始めたの？
- ▶説明会は行ったのかな？
- ▶現在の園に決めた理由を知りたい。

A、1 2歳の秋にプレの準備を開始

もっと前から始めている方もいました。私の時代は2年保育だったので、幼稚園に4年間行くのはびっくり。プレは入らなくてもよいかとは思っていましたが。

情報収集はママ友から

見学するには予約が必要。説明会も勝手にいけるわけではなく、その手続きが面倒のため息が出ることも。それらもあって、三園見学予定だったが二園しか行っていません。

決定理由は、第二子がふたごだから..

無理のないように家の近くに決定しました。

ベテランママ
コメント

Aママ)

転勤族でした。当地に行ってみないとわからない

家から近いこと、マンモス園は避けたと思います。

Bママ)

自分達の子育て方針とあう園に決めた

情報収集は1歳から開始し、2歳からプレスクールへ。自身が幼稚園教諭だったため、幼稚園については情報あり。

Cママ)

ママ友とサークルを組んで幼稚園ツアーを実施

子どもは3月生まれのため自由を重視。送迎はするが給食があるといいと思っていた。個々を大事にしてくれそうなことが決め手。

雑談タイム

こんなうわさ
本当？

- ママ1) 理想はバス通園ですが、実際は家の近くの園が良いと思う。
ママ2) 一カ所の幼稚園しか考えていないけど、去年くらいからプレの面接が厳しいと聞き、それでほかの幼稚園も見始めたんだ。
ママ3) プレの面接は落ちる人がいるとしたら、家が遠い人ではないかと聞いたことがあるなあ。
ママ4) 近隣の人が落ちているとも聞いていますが、実際は？面接中に子どもが立ち上がり、座ってられないと不合格ってホントかな？でもその子の個性にあった園は必ずあるよね。

Q、2

- ▶プレ幼稚園について
- ▶その時の母親の服装はどんな感じでしょう？

A、2 プレで、おむつはずれてなくても大丈夫

入園までには、はずしてといわれました。親子で参加し、先生の指示を聞きながら親が子どもを見るといった感じ。夏以降は、母子分離で送迎だけになりますよ。面接内容は本を見ながら子どもに「これはなに？」と聞いたり靴の履き方など、自分でどこまでできるか見ているのでは？
服装は、フォーマルでなくても大丈夫。でも、きれいな感じで

Q、3

小学校受験を
考えています

ベテランママ
コメント

Bママ) 選択する小学校、国立附属と私立では、異なる園選び

親が子どもに与えてあげられるのは、その子にあった環境です。わが子の発達度合いは、親は客観的に見ることはむずかしいので、信頼できる園に入り先生から聞くこと。親はわが子の発達度合いに沿った環境を準備できるとよいですね。

Q、4

入園後の一日の
スケジュールは？

- ▶英語(ネイティブの先生はいるの？) 体操、絵画などの教室はあるの？
- ▶男性の先生や、若い先生は多いの？

A、4 ▶9時スタート、10時からお集まり、制作やあそび〜

- 食事して外遊び。帰りの会で終了します。月曜日と金曜日は14時までです。
- ▶一斉保育と自由遊びの時間が半々くらい。園庭遊びは人数を制限してはいるものの(2クラスまでなど)、異年齢で遊ぶ時間が多々ある。活動内容がゆったり設定されている印象。
- ▶アレルギーは入園時に園に伝えてください。
- ▶年長は、週1でネイティブの先生の英語の時間があります。年中はもう少し頻度がなかったかな？降園後の課外で、体操、ピアノ、書道、サッカー、ダンスなどあります。
- ▶男性の先生もいます。主に体操などの活動を担当していますよ。40才くらいの先生が多く、もっと上の方が3人くらいで、比較的若い先生が多いかな？

コロナ感染の影響は、園の考え方で異なるようです
マスクする園、しない園はあるようです

次ページへ

Q、5 給食とお弁当、どっちが良いかな？ママ達は・・

ママ 1) お弁当を毎日作ったことがないけど、持たせたいな。
 ママ 2) 給食でばっちりやってほしい。食べむらなくするためにも。
 ママ 3) なんでも食べるので、給食でも良いです。

ベテランママ
コメント

A ママ) 給食とお弁当と選べる
 ことができれば理想です
 ね。市内の中学校みたい
 に。

B ママ) わが子にお弁当を作った
 ことは、かけがえのない良い
 思い出。

人生で子どもと関わる時間はほん
 のわずか。またお弁当は親子
 のコミュニケーションの手段の
 一つ。人生は戻れないので後悔
 せぬようできるとよい。

C ママ) 思っていたより作るのは
 楽。幼稚園児のお弁当は小さいの
 で楽しく作れましたよ。

A、5 お弁当を作ることで、親子のコミュニケーションあり

お弁当いいかも。我が家は子どもが偏食なので。お弁当の日に
 好きなものを入れて全部食べた達成感を感じてほしい。
 週5日で給食。
 アレルギーにより別メニューのある子は給食の席が先生の近くに
 設定されているようですので、ありがたいですね。

Q、6 保護者間のかかわりは？

▶園での両親の活動はどういうもの
 があるの？保護者会や役員など
 はあるの？
 ▶下の子は、連れて行っても良い
 の？
 ▶参観や先生とお話する機会はあり
 ますか？

A、6 ▶保護者は、家庭環境の似ている人が集まる

のかなー。
 一方バス通園は、バス停のママたちの集まりになる。
 ママ友がほしい人は、バス通園でないほうがよいかも。
 バス停に一人だけ、ということもあるみたい。
 ▶在園中に一度は保護者会の何かしらの係をやることにな
 っているようです。
 ▶下の子を連れて参加していますよ。
 ▶参観もあります。どの園も個人面談があるのでは？と
 思います。
 それ以外でもケガや気になることがあった時には、担
 任の先生から電話連絡が入ることもあります。

Q、7 入園後のお子さんの変化は どんな様子ですか？

▶各園オリジナルの行事は、どんな
 ものがある？
 ▶夏休みは？
 ▶送迎について、
 園バスはどこまできてくれるの？
 自転車や車(駐車場)での送迎はで
 きる？

A、7 ▶長女は初日からずっと泣き通しで、朝から

寝るまで「行きたくない」と泣いていました。
 5月の連休明けしばらくしてから、ようやく泣か
 ずに通えるようになりました。
 次女は全くそんなこともなく、一度も行き渋るこ
 とはありませんでした。
 ▶親子遠足、秋まつり、発表会、作品展、運動会など。
 ▶夏休みの保育はありません。休み最終日に一日登園
 する程度です。
 ▶自宅すぐそばでバスに乗車していますよ。近隣の人は
 自転車で送迎をしていますね。

幼稚園選びを開始するママへ エールを込めてアドバイス

ベテランママから
ひとこと

A ママ) 環境の良さを一番に考
 えた通勤の地・・

ママ友に恵まれ、今でも交流が
 続いています。

B&C ママ) 幼稚園選びは重要
 良い子育て仲間ができますよ
 じに。

よきママ友は生涯の友となり、
 子ども同士も幼馴染からの人生
 の友となり得ます。
 コロナの収束状況をみながら、
 体感できる園の行事にも参加で
 きると良いですね。
 子育てを楽しんでね。

先輩ママコメント

ママ友づくりはあせらないで。自然とできますよ。

園バス利用だと、ママたちとのかかわりはどうしても少なくなっ
 てしまうかもね。

2つの園に通わせてみて思うことは、園の雰囲気は全然違うなー。

お子さんにはどんな時間を過ごしてもらいたいかな？という視点
 で見てみると良いのかな？

そのことが親の価値観とも一致して、気の合うママ友と出会える
 かも。

送迎のしやすさはかなり重要ポイント

毎日のことなので、徒歩や自転車にしてもバスでも同じ
 下の子を連れて雨の日は、なかなか大変です。

幼稚園の話が 聞けて良かったー

「楽しい幼稚園生活が待っていそう」
 その期待に、笑顔が輝きます
 座談会終了後 →



「立川市子育てひろば」へ遊びに来てね
 詳細は、ネットで検索してください

立川市子ども家庭支援センター
子ども総合相談受付
 (こどもそうごうそうだんうけつけ)
 ☎042-529-8566

【受付時間】
 月曜～土曜 午前9時～午後5時
 日曜・祝日・年末年始は休み

なんでも相談
 何となく子育てが不安、
 こどもの発達がおかしい、
 友達関係や学校のことで悩んでいる
 どこに相談したらいいかわからない…

誰かと話したいと思ったら、一人で悩まず相談してくださ
 い。18才までの子ども相談できます。電話でも来所でもお
 受けします。秘密は守ります。相談は無料です。

たちかわにしきまちよう
 立川市 錦町3-2-26 子ども未来センター内

子育てが楽しくなる
家庭内コミュニケーション
子どもの幸せな未来のために
(講師)株式会社越谷心理支援センター
常磐大学教授 秋山 邦久先生

3月12日(土)
子ども未来センター会議室にて

講演内容の要約
「子育ては、愛情ではなく技術である。技術を持っていることを愛情という。子どもの発達には階段を上るような課題をクリアしていくものであり、かつて「七五三」は次の課題に入る時の節目であった。しかしいつしか子育ては「愛情」というようになり「七五三」はファッションショーになってしまった」と語りられました

講演会



夫婦で、子育ての本質と
その方法を学ぶ機会を目的として開催されました。
編集委員のママ達も家族で
出かけ、聞き入りました。

その感想は↓

子育てについて、夫婦間で話し
良い機会にもなりました。

▼子を育てるための技術があり、
親である自分がその技術を学ばなければいけないのだとわかり、身の引き締まる思いでした。
妻め方、注意の仕方は特に気を付けるようになりました。(鶴岡)
▼何気ない暮らしで安心した生育環境を作ること、子どもとの信頼感を育むことができると聞きました。以来、夫婦でプラスの言葉がけを意識して子どもが安心できる環境を作るようにしています。(天白)

公開

我が家の壁は しあわせギャラリー

壁が、楽しい大きいアルバムになり、毎日写真が目に入ります。

息子、蒼空の命名書や、子育てひろばの先生と一緒に作った作品や折り紙、息子が大好きなこのお姉ちゃんから貰ったお手紙などを、貼って眺めています。

(編集委員)福永 麻里江



全てパパの手作り

上の切り絵も、夜な夜な作っています。ちなみにご飯も。パパからコメント
姪っ子へあげるお年玉袋も毎年手作り。YouTube等を参考に、納得がいくまで何度も作り直しています。

きっかけ

姉から貰った息子の写真を切って壁に貼ってみました。とても可愛いく仕上がりました。



←天井の照明器具に折り紙を貼ってみました

息子が乳児の頃、目線に可愛いものがあったら喜ぶかなと思いました。



緊張の日々の記録

- 3月15日 **次女**の通う幼稚園からの呼び出し連絡。腹痛を訴え検温の結果は39度超えとのこと。症状は発熱と腹痛、嘔吐。夕方PCR検査を実施。
- 16日 午前中に**次女の陽性確定**。うわ〜やっぱりか〜。
- 17日 次女解熱。良かった〜。このまま隔離期間が終わりますように…と祈るが・・・。
- 19日 午後**1歳の息子発熱**。しかし土曜日のため、あちこち電話をするが診てもらえる場所がなかなか見つからない。都立の府中市の救急病院で見てもらえることに。そこでは入院する場合にのみPCR検査をするとのこと、この日は検査できず。長女、少〜し咳が出て、気になる〜。
- 21日 息子は解熱剤で熱を下げてはまた40度近くまで上がり〜を繰り返していたが、この日ようやく解熱。と安心していたら**長女発熱**。もうここまで来たら仕方ない！と聞き直す
- 22日 近所の小児科にて、長女と息子PCR検査。
- 23日 長女と息子の陽性判明。この時点で大人は症状なし。
- 24日 長女、目の下をケガ(下記・参照)。それからは何事もなく、順調に快方へ向かいました。

まだまだ油断できません コロナに感染しました

編集委員ママ家族の、リアル体験
覚悟はしていたけど、ついにはきた!
1歳、4歳、7歳の子ども三人が次々に。
夫と私は感染しなかったものの、濃厚接触者として過ごした期間約一ヶ月の様子を紹介します。

M・Y・記

隔離期間中、こんなハプニングも

- ◆次女のコロナ感染で、長女の卒園式の欠席が決定。この時はショックを受けて涙する長女の、心のケアが大変でした。
- ◆回復の前にみんなすっかり元気になると、あり余る元気を発散する場に困ります。そんな時、長女が転倒し目の下を切り、その様子を「これは縫うよね。どこに行けばいいのだろう」と親もパニックに。結果、息子と同じく都立の救急で対応してもらえ、3針縫いました。

どう過ごそうかと思索し 長い先を覚悟した日々

隔離期間終了を目指し、おとなしく過ごすのみ。動画を見ながら体操をしたり。家にあるプレイマットにポリ袋を貼りつけた即席の滑り台を作ったり。ベランダにシートを敷いて外気浴をしたりして、どうにか乗り切りました。

備えと予備知識の大切さ
つくづく学んだ。
感染してしまうと移動手段のタクシーなどの公共交通機関は使えず
車の無い我が家にとってはとても大変で戦力は自転車。40度発熱している子どもを乗せて大雨の中の病院探しはさすがにハードでした。家から近い病院で診てもらえるとは限らず
どこで診てもらえるのか、そこまでどんな手段で移動するのなど、なんとなくでも予備知識があれば良かったかなあ!
食糧・長い隔離期間の三食、家族全員分となると大変です
我が家の場合は近くに実家があるため、定期的に食材を運んでもらいました。
立川市と、東京都から食配をしてもらいました。しかし小さい子どもが食べられるものは限られています
日ごろから食べやすいものを多めに備えておけば良かったと痛感。
皆様が一日でも早く安心して生活できる日が来るよう、願うばかりです。

編集後記 と雑感



親子で

私たち 編集委員です 一年間の記者気分

初めての編集活動は、知らない情報が多く、発見がいっぱいです。子育てに関するアイデアや役立つ情報で、多くのママさんに楽しんでいただけるよう、全員で力を合わせて頑張ります。

↑左から ゆきママ
&
ゆうすけくん

まりえママ
&
そあくん

れいこママ
&
ほずみくん

ゆうママ
&
ちはるちゃん



季節の草花が盛りです
くるりんガーデン1 (子ども未来センター)
よちよち散歩コースへ、出かけてね

- バックナンバーもご覧ください。
 - ・立川市のHP(~ H24年度版まで)
 - ・立川市子ども未来センターHP (H25年度版から)
- 立川市から委託を受けて発行しています (発行元)
〒190-0022 立川市錦町3-2-26
立川市子ども未来センター内
NPO法人ワークスコープ
[TEL:042-529-8664](tel:042-529-8664) FAX:042-512-8551
- ご意見・ご感想をお寄せください！
メールで、件名に「ほほえみ」と書いて
[MAIL:kiratto@roukyou.gr.jp](mailto:kiratto@roukyou.gr.jp)まで！

子育てを応援する情報誌
Vol. 68・ほほえみ
(発行)2022年 6月
(編集メンバー)天白 優 福永 麻里江
松田 夕紀 鶴岡 黎子

● 編集は
市民から募集した編集委員のママと、
NPO法人ワークスコープとの協働制作です。

※個人情報は、本誌制作活動・イベント
活動以外には使用致しません。